

# 第三地区まちづくり（住民自治）協議会だより

■ 第37号 平成25年10月21日

■ 発行 第三地区まちづくり（住民自治）協議会

[東後町・問御所町・権堂町・田町・南千歳町・上千歳町・東鶴賀町・西鶴賀町・緑町・居町・柳町・早苗町]

## 「きぼうの旅」 9月26日 中山晋平記念館を見学



秋晴れの下、5名の参加者と一緒に中山晋平記念館を中心に中野市内を散策してきました。

中山晋平記念館では晋平作曲の歌を皆で歌い、お腹がすいた所で山の中腹にある旬菜懐石「吟」で懐石料理に舌鼓。

最後は昔、長野県庁のあった「中野陣屋県庁記念館」を見学。農民一揆で県庁が長野に移転された歴史を学ぶと共に美味しいお茶を飲みながら会話が弾みました。

参加者の皆さんから「遠くに行く機会が少ないのでとても楽しい一日だった。来年もぜひ参加したい」とお礼があり、お別れする時の明るい笑顔がとても印象的でした。

来年も沢山の皆様のご参加をお待ちしています。

中山晋平記念館前で参加者と福祉推進員の皆様



中野陣屋県庁記念館前で



旬菜懐石「吟」で昼食

## 「ひとり暮らしの高齢者のつとめ」10月9日 小布施地区を散策

台風24号の影響で欠席者が何人か出ましたが、当日は台風一過の暑いくらいの晴天。

総勢 14人で秋の小布施散策を楽しみました。最初は「岩松院」で北斎の「八方睨み鳳凰図」をじっくり見学、その後「フローラルガーデン」で美しい季節の花園を散策。お昼は近くのカフェ「ミクニヤ」で美味しい創作料理を堪能、皆さんにとっても評判のいい昼食でした。

昼食後は小布施の中心街に移動、「高山鴻山記念館」と「北斎館」を見学して、北斎の作品をたっぷり鑑賞すると共に小布施と北斎の関わりを勉強しました。

最後は子供に帰って、桜井甘精堂の栗ソフトクリームを皆で食べました。

参加者の皆さんはとてもお元気で、福祉推進員の皆様とも会話が弾み、最後は来年の再開をお約束して散会しました。



岩松院の前で皆さん笑顔で散策開始



北斎館の前で暑い日差しを浴びて



「ミクニヤ」で創作料理を堪能



90歳男性参加者と福祉推進員

## 災害時要援護者支援体制作り

高齢者のひとり暮らしが多くなっており、各町で災害時要援護者に対する支援体制作りが課題になっている。第三地区でも要援護者への緊急連絡カード入りケース・ホイッスルの配布時や「地域たすけあい事業」を通しての情報収集等を実施していますが、最後は色々な場面での対話の推進が一番大切だと今回の行事を通して感じました。

今後も検討を進めますが、住民の皆様も良い案がありましたら事務局までご連絡下さい。